



今号のREADERは、ユニバーサルデザインについて特集します。
 私たちの身近にあるユニバーサルデザイン。
 この機会に少し触れてみましょう。



バリアフリーとユニバーサルデザインの違い

バリアフリーは、「お年寄りや身体の不自由な人のために、今あるバリアをなくす」という考え方です。今あるバリアをなくすことも大切ですが、ユニバーサルデザインは、「まちやものをつくる時、最初からできるだけ多くの人を使いやすいようにする」という考え方です。

※三重県 子ども・福祉部 地域福祉課 ユニバーサルデザイン班
 『ユニバーサルデザインのまちづくり』冊子より抜粋

ユニバーサルデザインの7原則

- ① だれでも公平に使える（公平性）
- ② 使いやすい方を選んで使える（自由度）
- ③ 簡単に使える（単純性）
- ④ 何を表しているのか、すぐ分かる（分かりやすさ）
- ⑤ 間違えても、事故につながらない（安全性）
- ⑥ 無理な姿勢や力が必要ない（身体への負担の少なさ）
- ⑦ 十分な広さや、必要な大きさがある（スペースの確保）

※三重県 子ども・福祉部 地域福祉課 ユニバーサルデザイン班
 『ユニバーサルデザインのまちづくり』冊子より抜粋

Let's take a look!



Q. ユニバーサルデザイン(以下、UD)啓発のために、大事にしていることはありますか?

「UDアドバイザー」が結成した市民団体が中心となって、学校出前授業や地域イベントでの啓発活動などにより、UDの意識づくりを進めています。学校出前授業では、子どもたちに、車いすに乗ったり、アイマスクをして歩くなどの当事者の方の生活を疑似体験したり、介助の方法も体験します。普段の生活の中では、ちょっとした段差などで当事者の方が困っているということに気づくのはなかなか難しいと思います。実際に体験してもらうことで、子どもたちからは、「当事者の方が感じていることがわかってよかった。」「困っている人がいれば声かけをして、助け合いたい」といった声がありました。

このように県民のみなさんと共に広く周知することや、実際に体験して当事者の方の立場に立って考えてもらうことなどを大切にしています。

Q. 身近にある UD とはどんなものがありますか?



ユニバーサルデザインのまちづくり

三重ユニバーサルデザインのまちづくり
推進条例整備基準適合証プレート

シャンプーの容器についているギザギザや、紙幣や牛乳パックの切り込みなど、触っただけでわかるような仕組みになっているものがあります。他にも、一部の自動販売機や駅の券売機は、車いすの方や子どもが使いやすいようにボタンが低い位置に設定されているものもあります。また、「三重ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例」の整備基準に適合している施設は、みんなが利用しやすい施設のしるしとして適合証プレート

が掲示されているところもあります。身近なところにいろいろな UD があるので、お家の中やお出かけした際に、ちょっと探してみてください。

Q. ヘルプマーク・おもしろい駐車場とは何ですか?

「ヘルプマーク」とは、外見だけでは分からない障がいや病気を抱えている方が、周りに示すことで、配慮や支援を必要としていることを伝えやすくするためのものです。周りにいる人も気づきやすくなり、「おもしろいの絆」をつなげるマークとなっています。この「ヘルプマーク」は、三重県内だけでも現在おおよそ 8,000 個配布されています。

また、マークだけでなく、詳細な情報を書いて持ち歩くことができる「ヘルプカード」もあります。

「おもしろい駐車場」とは、身体が不自由であったり、怪我をしているなど歩くことが困難な人のために、建物の入口付近に設けられた駐車スペースのことです。

県では、この駐車場の適正利用を進めるため、「三重おもしろい駐車場利用証制度」を定めました。利用者は、駐車時にルームミラーなどに利用証を掛けて、適正な利用であることを周りに知らせます。ですが、この駐車場を利用証を持たない人が利用してしまうことがあります。



(左) ヘルプマーク

(右) おもしろい駐車場利用証

「ヘルプマーク」「おもしろい駐車場」、どちらも、見かけた場合には、周りの方は「おもしろい」「ゆずりあい」を心がけていただきたいです。

ヘルプマーク配布窓口 おもしろい駐車場利用証申請窓口

県庁地域福祉課、県各福祉事務所・保健所、県障害者相談支援センター、市町福祉担当窓口
※おもしろい駐車場利用証の交付には申請が必要です。詳細は、三重県 HP 等をご覧ください。

Q. 三重県独自の UD 事業などがありますか?

三重県では、「第 4 次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画」を定めて、「ハート」「ハード」「ソフト」の 3 つに軸を置いて取り組んでいます。

意識づくり (ハート)

学校出前授業、ヘルプマーク普及啓発、おもしろい駐車場、研修など

まちづくり (ハード)

歩行空間の整備、県有施設の UD 化促進、駅舎のバリアフリー化支援など

製品、情報、サービスの提供 (ソフト)

UD に配慮するための情報発信ガイドラインや UD イベントマニュアルの周知、など

「UD という言葉を知っていても関心がない」といった人が多いのが現状です。このため、UD を「自分にも関係があること」と捉えて、「おもしろいのある行動」につなげられるように、様々な取組を実施していきます。そして、「すべての人々がお互いを認め合い、自由に・活動・参画できるおもしろいの行動でつながる三重」を目指していきたいと思います。

さいごに

UD を知っているけれど、あまり関心がない、なかなか行動に移すことが難しいという人も多いと思います。これは、実際に当事者の立場にならないと、「困っている」ことになかなか気づけないためです。まずは当事者の立場になって考えるきっかけとして、三重県は学校出前授業や研修を行っています。

だが「困っていること」を他人事とせず、自分にも関係のある問題と捉えて、おもしろい行動をすることが大切です。たとえば、電車でヘルプマークを見かけた際に席を譲ることや、おもしろい駐車場の適正な利用など、できることがたくさんあります。

いろいろな人にとって使いやすい UD が普及することで、障がいを持つ人やお年寄り、外国人や子どもだけでなく、みんなが暮らしやすいまちになります。

この特集を読んでくださったあなたも、ぜひ身近な人に UD について伝えてみてください。

連絡先

三重県 子ども・福祉部 地域福祉課 ユニバーサルデザイン班

〒514-8570 津市広明町 13 番地 (本庁 2 階)

059-224-3349

059-224-3085

ud@pref.mie.lg.jp

<http://www.pref.mie.lg.jp/UD/hp/>



伊勢市では「だれもが自分らしく暮らせる自立と共生のまち いせ」の実現を目指すため、聴覚障がいのある人や音が聞こえにくい人などとのコミュニケーション支援の一環として 2018 年 9 月に「UD トーク」を導入しました。

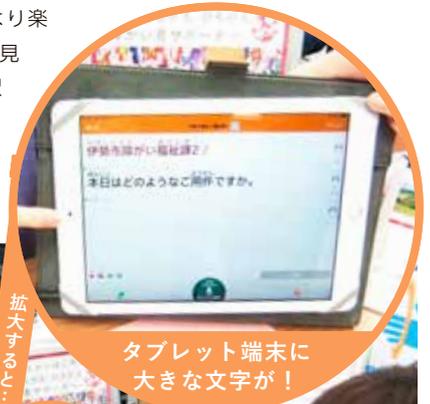
Q. どのような経緯で UD トークを導入されたのですか？

障がいへの理解を深めて支援につなげるために、障がい者サポーター（※）制度の一環として UD トーク導入を決めました。他にも伊勢市内のコンビニエンスストアへコミュニケーションボードの設置、伊勢市障がい者サポーター研修会の開催、小学校への障がい者キッズサポーターなどの啓発を進めています。

導入にあたって市役所内で UD トークを知っている人が少なかったため「どういう使い方をするのか?」「どこに何台必要なのか?」などの議論を行い、1 年の準備期間を経て 2018 年 9 月から活用しています。現在、伊勢市役所本庁舎総合窓口と、障がい福祉課に各 1 台、総合支所 3 箇所に各 1 台の計 5 台を設置しています。

Q. 現在の利用状況を教えてください。

耳が不自由な方に関しては手話を使うほうが早い場合もあるため、全ての方が使うわけではありませんが、窓口業務やイベント時に活用しています。利用された方からは、「固有名詞や専門的な言葉の多い行政的な手続きの説明では、話した言葉がそのまま表示される UD トークが筆談より楽で分かりやすい」などのご意見を頂いています。また、翻訳や読み上げ機能もあるので、英語・中国語・韓国語などを窓口で利用しています。



拡大すると...

タブレット端末に大きな文字が!

Q. 案内や周知をどのように行っていますか？

窓口で UD トークが使えることを表示しています。何度か新聞やテレビでも UD トークの導入について取り上げられたためそれを知って来てくれる人もいました。また、導入を検討している県内外の団体からもお問合せがありました。



（※）伊勢市障がい者サポーターとは

さまざまな障がいの特性や障がいのある人が困っていること、そしてそれぞれ必要な配慮を理解し、日常生活でちょっとした配慮を実践する人々のことです。現在 1,096 人がサポーターとして登録しています。

障がい者サポーターになるためには？

障がい者サポーターになるためには、「サポーター研修会」に参加し、サポーター登録申込書を提出してください。「サポーター研修会」は、年に数回開催します。なお、開催予定は市ホームページなどでお知らせします。

サポーター研修会
に参加する

サポーター登録
申請書を提出する

サポーター登録

サポーター
として活動
する

スタッフの感想

今回お話を聞き、これまでの支援に加え UD トークというツールを活用して、さらにきめ細やかな支援を目指されているという印象を受けました。また、耳の不自由な方や外国人の方が毎日窓口に来られる当センターでも、UD トークやコミュニケーションボードが活用できるのでは?と感じました。

連絡先

伊勢市健康福祉部 障がい福祉課 障がい福祉係

〒516-8601 伊勢市岩瀬 1-7-29

0596-21-5558

0596-20-8555

syougai@city.ise.mie.jp

http://city.ise.mie.jp

ユニバーサルデザインに取り組みされている企業のご紹介



三重県庁、伊勢市役所のユニバーサルデザイン（以下、UD）の取り組みをご紹介しましたが、行政だけでなく、さまざまな企業の皆さまも UD に取り組まれています。今回はそんな企業の中から「株式会社モリサワ」様と「日本理化学工業株式会社」様に、UD への取り組みや UD に関する商品をご紹介いただきました。

UD フォント

株式会社モリサワ

人は情報の大部分を視覚から得ているといわれています。自分が見えているから、人にも見えていると思っていませんか？多様化が進み、情報過多となった現代社会では、より多くの人に伝わりやすい「情報のユニバーサルデザイン」が求められています。

モリサワの UD フォントは「文字のかたちがわかりやすいこと」「文章が読みやすいこと」「読みまちがえにくいこと」という3つのコンセプトから生まれました。より多くの人にとって可読性、可視性に優れたフォントです。ゴシック体、明朝体をはじめ、多言語書体や教科書体など幅広いラインナップで情報のユニバーサルデザインをサポートします。

文字のかたちがわかりやすいこと

空間を広くするとつづれにくく、見やすくなります。



濁点・半濁点を大きくして、区別をつけやすくしています。

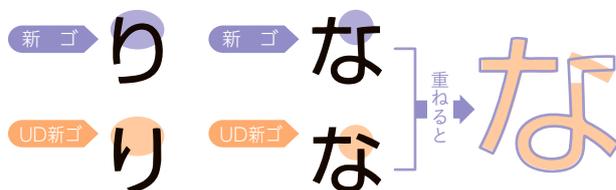


はなれが明確になると、シルエットの似た文字を判別しやすくなります。

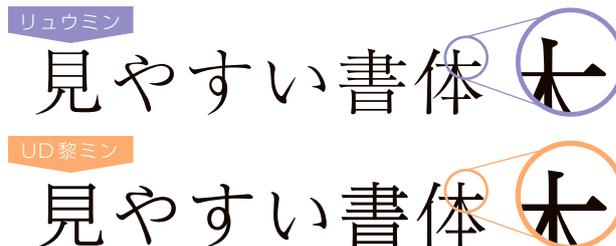


読みまちがえにくいこと

かたちが手書きに近いと、直感的に認識できます。



光がまぶしかったり、かすれたりしても、しっかり読み取れます。



ダストレスeyeチョーク

日本理化学工業株式会社

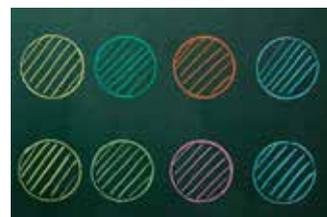
日本理化学工業は、昭和 12 年に創業し、昭和 35 年からは障がい者雇用を開始し、北海道美幌市と神奈川県川崎市の工場に現在 62 名の障がい者（全社員の 7 割以上）が働くチョークの製造メーカーです。【ダストレス eye チョーク】は、「人にやさしい、環境にやさしい」会社を目指す中で、チョークを使う人、黒板を見る人にもやさしいチョークを作ろうと、東京大学の伊藤啓先生のご協力の下生まれた商品です。

チョークで初めてカラーユニバーサルデザインに認定されたこの【eye チョーク】は、板書の機会が多い学校で、さまざまな色覚に特性がある人（色の識別が困難な方）が、黒板を見る際のストレスを軽減できるように、一般的に言われる赤の見えにくさだけを解消するのではなく、多色のバランスに配慮しています。色の対比の中で、明度、

彩度に差をつけることで色覚に特性があっても、なくても、すべての人に見やすく、識別しやすいチョークです。



ユニバーサルカラーデザイン認定 eye チョークセット



上段がユニバーサルカラーデザイン認定の eye チョーク（右から黄、緑、朱赤、青）、下が従来のチョーク（右から黄、緑、赤、青）。



今号はユニバーサルデザインを特集しました。

誰もが住みやすく生活しやすい。そんな豊かでやさしいまちにしていけるために、ユニバーサルデザインという考え方は、とても大切だということがわかりました。

私たちもユニバーサルデザインを少しでも意識しながら、今後の活動を進めていきたいと思ひます。

15 陸の豊かさも守ろう



15. 陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

人間の生命と生活は海洋だけでなく、陸地にも支えられています。植物は人間の食料の80%を提供しています。また、私たちは重要な経済資源、そして開発の手段として、農業に依存しています。森林は地表の30%を占め、数百万の生物種にとって必須の生息地や、きれいな空気と水の重要な供給源を提供するだけでなく、気候変動への対処においても不可欠な役割を担っています。

現在、地球はかつてない土地の劣化に直面し、耕作地の損失は歴史上のペースと比べて30倍から35倍で進んでいます。干ばつや砂漠化も年々、深刻化し、全世界で1200万ヘクタールの農地が消失し、貧しいコミュニティに影響が及んでいます。

持続可能な開発目標（SDGs）は、森林や湿地、乾燥地、山地などの陸上生態系を保全し、2020年までにその利用回復を狙いとしています。森林の持続可能な管理を推進し、砂漠化を食い止めることも、気候変動の影響の緩和に欠かせません。

森林その他生態系の保全は、持続可能な開発のための2030アジェンダを構成する17のグローバル目標の一つです。複数の目標を同時に達成するためには、包括的なアプローチが必要不可欠です。

（出所：国連開発計画 駐日代表事務所ホームページより抜粋）

2019年3月2日（土）、桑名メディアライブにて、【東海市民社会ネットワーク研究会@くわな NPO×行政の協働事例発表会～ SDGs：陸の豊か



さも守ろう～】を開催しました。「SDGs目標間のジレンマと協働」をテーマに、ゲストの講演やグループディスカッションを行いました。

四日市自然保護推進委員会 副会長の寺田卓二さんから、ご自身が取り組まれている自然観察会やESD普及にむけた活動についてお話がありました。寺田さんは、活動を通して四日市の自然環境の変化を感じるようになったと話します。「行政と協働して地域の自然環境や特定外来生物分布の調査もしています。外来種の調査では、セアカゴケグモが市内全域に広がっていることがわかりました。里山は、マツ枯れ、タケの侵入、ナラ枯れが急速に進んでいます」。2013年からは他団体と協力し合い、南部丘陵公園の里山保全活動をはじめました。小面積ずつ



木を皆伐して里山の手入れをすることで里山の自然がよみがえり、准絶滅危惧種ササユリも戻ってきたといいます。

寺田さんらは、市内の山林に計画されたメガソーラー建設（足見川ソーラー、四日市ソーラー）についても、問題意識を持って行動しました。メガソーラーを規制するための法整備は十分に整っておらず、いくら近隣住民が建設に反対しても計画が変更になることは難しいのが現状です。「豊かな里山を守るためにできることはないか」と仲間とともに考え、住民にメガソーラーの問題点を訴えるシンポジウムの開催や計画地での生き物調査、県への意見陳述など、さまざまな取り組みをしたところ議員や県職員の方も思った以上に動いてくれたそうです。足見川ソーラー計画はエリア内で絶滅危惧種サシバの繁殖がわかったことを機に、事態は展開します。メガソーラー建設に関するガイドラインが策定され、環境アセスメントにおいて建設事業者に対して、6割に及びエリアの建設を中止するよう知事意見が出されました。しかしながら、環境アセスメントに対する知事意見に法的拘束力はなく、事業者はほぼ当初の予定通り計画を進めようとしていました。それでも県当局は自然環境保全条例に基づく勧告を出してサシバ保護に努め、メガソーラー計画は当初の規模から20ヘクタール縮小されて進められることとなりました。

寺田さんはお話の中で参加者にさまざまな問題提起を行いました。例えば、行政から事業を受託して実施する協働について、「行政職員が現場感覚を知る機会を奪っているように感じます。昔は行政職員が市民と一緒に活動していた。協働事業の受託により最近では行政職員が現場に出てくる機会をなくしているのではないか。現場がわからないまま、助成金や補助金の施策を作っていくことで、現実とのずれを

生んでいるのではないか。」と投げかけます。さらに、「メガソーラー開発は里山の自然を壊すとはいえ、クリーンエネルギーの確保という名目があります。自然を守ることも、再生可能エネルギーをうみだしていくことも大事です。SDGsの2つのゴールのなかでどう折り合いをつけていくのが良いか、皆さんにも考えてもらいたいです」と参加者に語りかけました。



イベントの最後には、参加者がグループに分かれてディスカッションを行いました。参加者からは「SDGsのゴールが対立することもあるが、いったんSDGsというゴールを忘れて、自分たちの暮らしという視点から考え直してはどうか」「市民がどれだけ自分のこととして、当事者意識を持てるかが問題である」など、さまざまな議論や意見がなされました。

NEXT ISSUE

次号ではSDGsが掲げる17のテーマから「8. 働きがいも経済成長も」を特集する予定です。

8

働きがいも
経済成長も

NPO 法人の消費税

「令和」元年 10 月 1 日より消費税が 8% から 10% に上がることになっていますが、NPO 法人の消費税についてこの機会におさらいをしてみたいと思います。

課税されない場合があります

NPO 法人が行う事業で対価（お金等）を得たり、受取る場合には、非営利事業であっても消費税が課税され、それを預って国に納付をすることになります。一方で免税取引（輸出取引等）や非課税取引（土地の譲渡・貸付、社会保険医療、介護サービスの提供、一定の社会福祉事業等）では消費税は課税されません。

また、NPO 法人が受取る寄付金、補助金、助成金等は課税とはなりません。ただし、資産の譲渡、貸付

や役務の提供に該当する場合は課税対象となります。※1

NPO 法人の会員等の入会金や会費は収益の対象となりませんので課税されません。

NPO 法人の設立時に通常、設立から 2 期目までは免税事業者となり消費税の納付は免除、3 期目以降でも課税売上 1000 万円以下の場合は免税事業者となり納税義務が免除されます。

非
課
税
事
由

免税取引

非課税取引

寄付金

補助金

助成金

※1

入会金

会費

会員等

設立から 2 期目まで

3 期目以降で
課税売上 1000 万円以下
の場合

簡易課税制度

消費税は「原則課税」といって売上に対して預った消費税額から、仕入に対して支払った消費税額を差し引いて、差額を納付します。

ほかに基準期間内の課税売上が 5000 万円以下の事業者には「簡易課税」という方法を選択することができます。

簡易課税制度とは、課税売上に業種ごとに定められた

みなし仕入れ率（50%～90%）を乗じて計算した金額を預った消費税額から差し引いて差額を納付する簡易な方法であり、納税額でメリットがあります。

該当する NPO 法人でまだ簡易課税を選択していない場合には消費税計算について一度調べてみることをお勧めします。

一方で、今回の消費税率のアップには軽減税率の導入があり、食料品、新聞代等で経過措置として例外的に 8% に据え置かれるものもありますが、すぐその場で食するもの等は除かれる等注意を要することになります。

ロールモデル活用のススメ

三重県では、誰もが自分らしく参画・活躍できる「ダイバーシティ社会」を推進するため、さまざまな視点から取組を行っていますが、その一環として「女性の活躍」にも注力をしているところです。

働く場における女性の活躍を進める際の課題として、「社内にロールモデル（お手本）となる女性がない」という声をよく耳にします。そこで県では、2016年から2018年の3年にわたり、女性活躍のロールモデルを創出するアワードを開催し、県内のさまざまな職業分野で活躍する30人のロールモデルが誕生しました。



10月25日に松阪市で開催した「チャレンジャーズ・アワード2018」

ご自身で事業を営む起業家モデルをはじめ、社会的課題の解決に挑むモデルや会社などの組織内でキラリと光る仕事ぶりを発揮するモデルなど、女性の働き方や将来像を考えるうえで、大いに参考にいただける方々です。また、多様な視点は組織の活性化にもつながることから、ロールモデルを、働く女性の「お手本」としてだけでなく、各企業・団体様において研修会などを実施される際の講師やアドバイザー、社外取締役などの「社外メンター」としても是非お役立て下さい。

働く女性の生の声を聞きたいな！

講演会等の講師に呼ぼう

社内勉強会のゲストに来てくれるかな？

人事・研修担当

上記のような企業・団体様は、是非ご検討ください！

女性のモチベーションアップ策はないかな？

頑張る女性を応援したい！

女性チームの外部アドバイザーに！？

各ロールモデルの活動内容はインタビューページに掲載していません（下記QRコードからご覧いただくことができます）。



ロールモデルにご依頼いただく際は、下記担当課までご一報いただきますようお願いいたします。

三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課
男女共同参画班

電話：059-224-2225

e-mail：iris@pref.mie.lg.jp

INFORMATION

みえ市民活動ボランティアセンターからのお知らせ

グレードアップセミナー「協働～コレクティブインパクトを学ぶ～」を開催します！

座学+ワークショップで、体感的に協働を学ぶ！

今年度のグレードアップセミナー「協働～コレクティブインパクトを学ぶ～」では、立場の異なる組織が、組織の壁を越えておたがいの強みを出し合い社会的課題の解決を目指すアプローチについて深く学びます。

協働の持つ可能性とは？を知りたい方、協働に興味がある、協働に行き詰まりを感じている方、ぜひご参加下さい！



講師	モジヨコンサルティング合同会社 代表 長浜 洋二さん
日時	2019年7月25日(木) 13:00～16:00
会場	みえ市民活動ボランティアセンター ミーティングルーム
参加費	1,500円
定員	30人
申込方法	QRコードお申込みフォームよりお申込みください。→ ※事前申込なしでの当日参加はできません。必ずお申込みください。



チラ -1 グランプリ公募が始まります！

三重県最大級(?)の市民活動【自作チラシ】コンテスト、「チラ -1 グランプリ 2019」の作品公募が始まります！応募条件は「三重県を拠点に活動するNPO・市民活動団体が自作したチラシ」！今年も優秀作品には豪華な賞品が寄贈される予定です。自慢のチラシを奮ってご応募ください！公募方法など詳しくは下記QRコードからご確認ください。

公募期間	2019年7月1日(月)～7月31日(水)
公募内容	QRコードよりご確認ください。→
お問合せ	reuse-mie@sub.eparts-jp.org



第3回三重 NPO グランプリを開催します！

今年も三重 NPO グランプリを開催します。

本選は12月に津市で実施予定です。8月より応募開始です。皆さまのご応募お待ちしております。



団体の活動を広げていくために必要不可欠な広報ですが、チラシ等の広報ツール作成に必要なデザインの基本について学んだことはありますか？

本講座では、NPO 法人 Mブリッジ代表理事・松阪市市民活動センター副センター長・フリーランスデザイナーの澤卓哉さんを講師に迎え、デザインの基本を学びます。デザインの基本を学んでスキルアップし、団体の広報や情報発信に役立てましょう！

デザインに興味はあるけど知識に自信がない、これから自団体で広報に関わるのでデザインの基本を学びたいと考えている方、ぜひご参加下さい。



講師	NPO 法人 Mブリッジ 代表理事 澤 卓哉さん
日時	2019年8月7日(水) 19:00～21:00
会場	みえ市民活動ボランティアセンター ミーティングルーム
対象者	デザインの基本を学びたい方 自団体で広報を担当されている方、これから広報を担当される方
参加費	2,000円
定員	30人
申込方法	QRコードお申込みフォームよりお申込みください。→ ※資料準備の都合上必ずお申込みをお願いします。



全ての問い合わせ・申込み先

〒514-0009 津市羽所町 700 アスト津 3階 みえ市民活動ボランティアセンター
 TEL : 059-222-5995 FAX : 059-222-5971
 メールアドレス : center@mienpo.net
 ホームページ : <https://www.mienpo.net//>

みえぎんNPOローン 好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保でご融資！

対象：三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

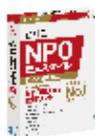
詳しくはTEL059-354-7130(審査部)まで
 URL: <http://www.miebank.co.jp>



NPO法人様専用 会計ソフトで経理改善！ ソリマチ

会計王 NPO 法人スタイル

NPO会計基準に準拠！新元号・消費税10%・軽減税率も対応！
 活動計算書・財産目録・財務諸表の注記もかんたん作成！
 電話サポート・製品Q & Aなどあしんのサポート体制をご用意！



みえ市民活動ボランティアセンターでご購入できます！

ご購入に関するお問い合わせはこちらまで：TEL 059-222-5995

新着図書情報

タイトル	著書
目の見えない人は世界をどう見ているのか	伊藤亜紗
ビレッジプライド「0円起業」の町をつくった公務員の物語	寺本英仁
よのなかを変える技術：14歳からのソーシャルデザイン入門 (14歳の世渡り術)	今一生
ソーシャル・ビジネス革命 —世界の課題を解決する新たな経済システム	ムハマド・ユヌス
FACTFULNESS(ファクトフルネス) 10の思い込みを乗り越え、 データを基に世界を正しく見る習慣	ハンス・ロスリング、他
不実な美女か貞淑な醜女か ^{ラス}	米原万里
国境のない生き方	ヤマザキマリ
大人の道徳	斎藤孝
県庁そろそろクビですか？	円城寺雄介
敵とのコラボレーション	アダム・カヘン
「アタマのやわらかさ」の原理	松永光弘
ヘンテコノミクス	(原作) 佐藤雅彦 + 菅俊一 (画) 高橋秀明
手から心へ 辰巳芳子のおくりもの	河邑厚徳
夢をかなえるゾウ	水野敬也

こちらのQRコードから「新着図書」
の詳しい情報をご覧ください。



NPO寄付システム

あなたの「なんとかしたい」「力になりたい」という想いを
NPOに託して実現させます。



- ポイント1** **寄付先は自分で選ぶ**
東海ろうきんホームページに掲載の「NPO寄付システム支援団体等一覧」の中から、寄付したい団体をお選びください。
- ポイント2** **寄付金の行方が明確**
お申し込みいただくと、寄付先のNPO団体等から年1回以上ニュースレター等の活動報告が届きます。あなたの寄付金がどのように活かされたかが分かります。
- ポイント3** **寄付は普通預金からの自動振替**
寄付金は、東海ろうきん普通預金口座からの自動振替ですので、大変便利です。
- ポイント4** **少額から気軽に参加できる**
寄付額は毎月100円から(100円単位)ご希望の金額で毎月無理なく寄付できます。
- ポイント5** **振替手数料は不要です**
口座振替の手数料は不要です。

NPO寄付システムの流れ



ボランティア活動
私にもできる

お申し込み方法

- 「NPO寄付システム申込書」を最寄りの東海ろうきん本支店窓口までご提出ください。お1人で複数のお申し込みも可能です。(寄付先ごとに「申込書」が必要です。)
- 個人の方はもちろん労働組合等の団体単位でのお申し込みも可能です。
- 支援NPO団体の詳しい内容はホームページでご確認ください。
<https://tokai.rokin.or.jp/shakai/npo.html>



情報誌「READER」を読まれている方の中から先着で、以下の4つのプログラムに関して、津市NPOサポートセンターのスタッフを派遣します。各プログラムは有料ですが、通常の料金と比べお試し価格となっておりますので、ぜひこの機会にご利用ください。すべてのプログラムには定員があり、先着順となっております。定員が埋まり次第終了となります。ご了承ください。

★内容や日程などの詳細は、メールや電話にて調整させていただきます。

1 講師派遣

あなたのまちの「まちあるきマップをつくろう」
をテーマとした講師を派遣します。

まちあるきマップづくりの経験が豊富なスタッフを講師として派遣します。津市NPOサポートセンターでも、昨年度、マップを1つ作成したので、具体的なお話も含めて、まちあるきマップの魅力や作り方をお伝えできます。



- 講師料：2万円（交通費別）
- 講演時間：90分～120分
- 対象地域：三重県内
- 先着2団体まで

2 デザインサポート

ワードかパワーポイントでチラシをつくります。
作成したデータをお渡しします。

マイクロソフトの「ワード」または「パワーポイント」で、イベントやセミナーなどのチラシを作成します。作成したデータはお渡ししますので、自由に編集していただけます。



※原稿や素材は団体の方でご用意いただけます。

- 作成料：A4サイズ、片面、1枚のみ：1万5千円
- 対象地域：三重県内
- 先着1団体まで

3 体験イベント

「学童保育」または「子ども食堂」で
ボードゲーム体験会を開催します。

「学童保育」または「子ども食堂」にて、世界のボードゲームで遊ぶ体験会を開催します。ゲームは20種類程度を持参します。当日は、先生、スタッフ、保護者の方にもご協力いただきます。



- 依頼料：1万円（交通費込み）
- 体験時間：100分
- 対象地域：三重県内
- 先着：2団体まで

4 ゲーム型の交流研修会

参加者同士交流しながら、情報交換・役割分担・
コミュニケーションなどが学べる研修会の講師
を派遣します。

20人～50人規模。4～5人1組のチームに分かれて、他のチームと情報交換をしながら目標を達成するゲーム型の交流研修会ができる講師を派遣します。



- 依頼料：10万円（交通費別）
- 研修時間：180分
- 対象地域：三重県内
- 先着：1団体まで

お問合せ・依頼先

特定非営利活動法人 津市NPOサポートセンター（津市市民活動センター指定管理者）

〒514-0027 三重県津市大門7-15 津センターパレス3階 津市市民活動センター内

TEL：059-213-7200 FAX：059-213-7201

Email：center@tsushimin.org URL：https://tsunpo.jimdo.com/

NPO/NGO バックオフィス 基礎講座 2019

会計

給与計算

法人運営事務等

8/3 (土)

バックオフィスの側から
NPO/NGO を支える人材を育成します

時間

テーマ

講師

10:00 ~ 11:30

1 講 NPO 法と
法人運営実務

弁護士
矢内 淳氏

13:00 ~ 14:30

2 講 NPO 法人の
経理・会計 (基礎)

バックオフィス業務オーガナイザー
森 建輔氏

14:30 ~ 16:30

3 講 給与計算・労務

社会保険労務士
池田 幸代氏

バックオフィス業務オーガナイザー
森 建輔氏

定員 30名

受講料 2,000円 (各講)

参加対象

- ・すでに NPO/NGO でバックオフィスを担当している方
- ・これから NPO/NGO でバックオフィスの担当となる方
- ・外部から NPO/NGO のバックオフィス支援に取り組む方

申込先



QRコードを読み取り、参加申し込みフォームからお申込みください。

※1 読みとれない場合

: <https://forms.gle/GbrYa1RHmVQyYtjT8>

※2 フォームが使えない場合

: 申込書内容を FAX または Email にてお送りください。

会場

みえ市民活動
ボランティアセンター
ミーティングルーム A、B

三重県津市羽所町 700



東大手の会

Facebook

東大手の会

で検索!

☎ 090-6618-0369 (青木) ☎ 052-414-4684

✉ higashiote@gmail.com

協力 NPO 法人みえ NPO ネットワークセンター

助成金情報

助成金情報はみえ市民活動ボランティアセンターホームページでも多数ご紹介しております

① 締め切り・募集期間 ② 対象 ③ 助成金額/表彰内容

ライフスポーツ財団 一般公募助成（新規事業）

- 1 7月31日（水）必着
- 2 「子どもと親のスポーツ活動」「地域の子どものスポーツ活動」分野で大会、教室等に取り組むNPO法人、地域団体等
- 3 1団体の上限20万円 ※「ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク助成」も同時募集中

ユニバーサル財団 特定活動助成「自然災害支援プログラム」

- 1 7月31日（水）必着
- 2 被災地や県外に避難を余儀なくされた方々を対象に、こころのケアのための“傾聴ボランティア”として活動を行う団体
- 3 1団体の上限50万円

コープみえ 2019年度環境活動募集

- 1 7月31日（水）必着
- 2 三重県内をエリアとして、地球環境保全の活動に取り組むNPO 法人、市民団体、学校関係等
- 3 一般団体：1件の上限10万円、学校関係・障がい者施設：1件の上限3万円～10万円（現品による寄贈）

中部の未来創造大賞推進協議会 「第20回中部の未来創造大賞」

- 1 7月31日（水）必着
- 2 東海5県で地域づくり、防災活動、伝統的な建造物の保存・復興等の活動に取り組む団体、グループ等
- 3 大賞：賞状・盾・賞金10万円（1件）、優秀賞：賞状・賞金5万円（3件程度）他

トヨタ財団 2019年度「国内助成」プログラム

- 1 9月1日（日）～9月30日（月）必着
- 2 若い世代とともに地域課題解決につながる仕事づくりやその仕事の担い手となる人材を育てる事業に取り組む団体
- 3 A.しらべる助成：1件の上限 100万円、B.そだてる助成：上限なし（総額1億1千万円）

程ヶ谷基金 男女共同参画・少子化関連顕彰事業

- 1 9月30日（月）必着
- 2 男女共同参画社会の推進または少子化対策に関する活動に取り組むグループ、研究団体等
- 3 1件の上限50万円

認定した	特定非営利活動法人 (2019年3月10日～2019年6月9日認定分)	①法人名 ②主たる事務所の所在地 ③活動分野 ④認証年月日 ⑤代表者
① 特定非営利活動法人 木曾三川千本松原を愛する会	① 特定非営利活動法人 総合型地域スポーツクラブさんさん	① 特定非営利活動法人 かけはし
② 桑名市麻が丘四丁目907番地	② 四日市市東坂部町71番地2	② 四日市市大字羽津戊746番地2
③ 社会教育、まちづくり、観光の振興、学術、環境、地域安全、子ども、その他	③ 保健、社会教育、まちづくり、学術、地域安全、子ども、その他	③ 社会教育、学術、地域安全、子ども、経済活動、職業能力、その他
④ 2019/3/25	④ 2019/3/22	④ 2019/3/28
⑤ 理事長 松田 良弘	⑤ 理事長 羽田 泰則	⑤ 理事長 藤井 由香
① 特定非営利活動法人 九鬼ABABA倶楽部	① 特定非営利活動法人 アシスト三重	① 特定非営利活動法人 玉絆
② 尾鷲市九鬼町204番地9	② 松阪市大黒田町560番地2	② 度会郡玉城町田丸1番地
③ 保健、農山漁村・中山間地域、経済活動	③ 保健、社会教育、まちづくり、経済活動、職業能力、障がい者の自立と共生社会	③ 保健、社会教育、まちづくり、子ども、障がい者の自立と共生社会
④ 2019/3/22	④ 2019/3/22	④ 2019/5/7
⑤ 理事長 川上 修史	⑤ 理事長 池口 充代	⑤ 理事長 野口 美枝
① 特定非営利活動法人 はねのもと	① 特定非営利活動法人 Earth as Mother三重	① 特定非営利活動法人 エンゲージおだい
② 桑名市播磨188番地1	② 松阪市柚原町29番地	② 多気郡大台町上三瀬32番地2
③ 保健、社会教育、学術、人権、男女、子ども、職業能力、障がい者の自立と共生社会	③ 保健、社会教育、まちづくり、農山漁村・中山間地域、環境、国際、子ども、経済活動、職業能力、その他、障がい者の自立と共生社会、多文化共生社会	③ 保健、まちづくり、観光の振興、農山漁村・中山間地域、学術、環境、災害、地域安全、人権、男女、子ども、経済活動
④ 2019/3/22	④ 2019/3/29	④ 2019/5/13
⑤ 代理理事長 北川 邦雄	⑤ 理事長 市川 美奈	⑤ 理事長 堀江 洋子
① 特定非営利活動法人 松坂もめん振興会	① 特定非営利活動法人 松坂もめん振興会	① 特定非営利活動法人 国土建物保全の会
② 松阪市本町2176番地	② 松阪市本町2176番地	② 志摩市阿児町国府2909番地
③ 観光の振興、学術、経済活動	③ 観光の振興、学術、経済活動	③ 社会教育、まちづくり、その他
④ 2019/3/27	④ 2019/3/27	④ 2019/5/23
⑤ 理事長 三好 孝	⑤ 理事長 三好 孝	⑤ 理事長 山口 陽子

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえNPOネットワークセンター」に連絡してください。

READERはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津 市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いなべ市市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市なやプラザ/四日市大学 (亀山市)亀山市市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市)松阪市民活動センター (伊勢市)いせ市民活動センター/皇學館大学 (志摩市)阿児アリーナ/横山ビジターセンター (名張市)名張市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザイン (明和町)めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町町民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センター

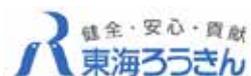
【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(地域防災総合事務所[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀] 地域活性化局[南勢志摩、紀北、紀南])/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/MieMu(三重県総合博物館)/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンテみえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。



株式会社
阪本事務機



環境にやさしい植物油インキを使用しています。